

令和7年度区民参加型予算事業における区民投票について

杉並区区政経営改革推進計画に基づく区民参加型予算事業について、現在の進捗状況を報告します。

1 区民参加型予算事業の概要

「健康・ウェルネス～心身ともに健やかに～」をテーマに、身体的だけでなく、精神的にも健康であること、そして社会的にもつながりを持ち、より良く生活できる環境を実現するための事業提案を受け付ける。区で提案内容を確認し作り上げた事業案を区民投票に付し、投票結果を踏まえ実施事業として選定された場合は、令和8年度予算案に反映させる。

2 受け付けた提案件数

令和7年4月15日から6月30日の期間に、143件の提案を受け付けた。

提案者の属性	提案数
個人による提案	47件
区内に在勤・在学している個人による提案	60件
区内に活動拠点を有する法人等による提案	28件
ワークショップによるグループ提案	8件
合計	143件

3 投票事業の選定

令和7年度杉並区区民参加型予算事業実施要項（以下、「実施要項」という。）6

（1）に基づき、政策経営部企画課及び関係各課にて第1次審査をしたのち、実施要項6（2）に基づく杉並区区民参加型予算事業審査委員会による第2次審査を行い、投票事業を選定した。

第一次審査で「実施不可」とした提案	19件
第一次審査で「実施可」とした提案	124件
うち、第二次審査で選定した提案	11件
合計	143件

4 投票事業数及び投票期間

区民等からの提案の主旨を出来る限り実施につなげることを目的に、区で検討し、提案を統合した結果、10事業を区民の投票に付すこととした（別紙）。

投票期間は、令和7年10月1日から11月10日までとする。

5 投票の要件等

(1) 投票要件

投票ができるのは区内に在住している区民とする。なお、区民参加型予算事業の実施目的を踏まえ、杉並区職員及び区議会議員、区の職員が理事を務める区の外郭団体の職員、杉並区暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団等関係者、法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律に規定する禁止行為を行う者は投票できない。

(2) 投票方法

インターネット又は郵送により企画課で受け付ける。

(3) 投票回数

1人1回まで、最大3事業投票可能とする。

(4) その他

- ア 同一人物による複数回の投票を防止する観点から、投票時には氏名、生年月日及び住所の記載を必須とする。
- イ 投票終了後、本人確認のため投票者情報を住民基本台帳と照合する。同一人による複数投票が確認された場合は、複数回目の投票を無効とする。
- ウ 投票時には投票事業に対する意見を添えることができる。

6 その他

提案事業に対する区の考え方については、年度末までを目途に区ホームページにて公表する。

7 今後のスケジュール(予定)

令和7年	10月1日	投票開始
		広報すぎなみ(10/1全戸配布号予定)にて特集記事掲載
	11月10日	区民投票の締切日
	11月下旬頃	投票結果の公表
令和8年	1月	予算案の公表

令和7年度区民参加型予算事業における投票事業一覧

投票 番号	投票事業名	概要
1	なみすけと体操をしよう	なみすけ・ナミーと一緒に楽しく体操できる動画の配信や、イベントを実施し、気軽に運動する機会を増やすほか、なみすけの知名度をさらに向上させます。
2	区立施設に健康測定器を設置して活用しよう	保健所に、体組成計・簡易に測れる骨密度測定器など、自由に利用できる複数の健康測定器を設置し、測定結果の相談に対応します。
3	公園の健康遊具を活用しながら、デジタルスタンプラリーをしよう	公園の健康遊具を巡るデジタルスタンプラリーを実施するほか、健康遊具の使い方動画を配信するなど、運動を楽しめる環境を作ります。
4	外出も安心！「高齢者見守りキーホルダー」の配布	ケア24に登録した高齢者の希望に応じて、緊急時に身元確認などが行えるキーホルダーを配布します。
5	みんなのおすすめスポットデジタルマップをつくってまち歩きをしよう	スマートフォンで公園・史跡・区民おすすめのスードプレイスなどを探せるよう整備するとともに、デジタルスタンプラリーを実施します。
6	図書館を拠点に健康づくりに取り組もう	多世代が交流できる講座などの開催や、健康に関する図書の紹介など、主体的な学びを支援します。
7	アートを楽しみながら杉並を歩こう	ウォーキングコース上の施設・公園などに、アート作品・地図などを掲載した案内サインを設置し、楽しみながら歩くことができる環境を作ります。
8	公園にパパママウェルネス休憩所を設置	区内の公園に、授乳・おむつ替えができる休憩スペースを設置し、乳幼児家族が気軽に外出できる環境を作ります。
9	公園にミストシャワーを設置	区内の公園に、体の表面温度を下げることができるミストシャワーを設置し、暑さ対策を図ります。
10	20代女性のメンタルヘルスをサポート	専用サイトの作成や、若年層に向けた情報発信を行うなど、自然と必要な情報を得られセルフケアを習慣化する環境を作ります。